

「翔 鷗」 第2号

2018年3月28日 発行



◆ 心配りで…



同窓生の皆様におかれましては益々ご健勝にて、各方面において、ご活躍のこととお喜び申し上げます。

平素は同窓会の運営につきまして、多大なるご支援、ご協力を賜っておりますことに心から感謝しお礼を申し上げます。

このたび、同窓会の皆さんの情報交換の場として会報誌およびWeb上での会報誌の第2回を発信することができました。特別なことがない限り、最低でも年1回の情報発信と相互の親睦を図ること目指し、継続していく所存でありますので、会報誌に掲載する皆様からの情報提供の呼び掛けなどにもご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

最近の自然現象を眺めてみますと、地球温暖化に伴う気候変動により、寒暖の差が大きくなり、異常気象による豪雨、豪雪や猛暑による自然災害、更には近い将来発生が予想される南海トラフ巨大地震への不安が高まり、心配感が漂っています。

「心配」とは「心を配る」と書きますが、心配りがあるからこそ物事は順調に運んでいきます。自然災害に対しましても、平素の心配りがあれば不安感を取り除くこ

昭和47年 商業科卒業 会長 平田 龍弘

とができます。私も皆さま同様に母校で培った報恩感謝の気持ちを常に忘れず、社会人として、職業人として「心を配り」をモットーに頑張っております。母校の後輩の活躍はめざましく、ボランティア活動や社会を意識した校内および課外の活動にも積極的に参加しています。部活動の活躍におきましてもメディアで見られる機会も多いことは皆様が感じておられることと思います。いずれ社会に巣立つ母校の後輩たちを温かく見守り、社会の先輩としてできる支援を皆様と共に考えたいと思います。

一方、私たち卒業生も地域で、あるいは団体・企業において中心となり激動の社会を生き抜く中で、人と人とのつながり、親交を温めることは重要で不可欠なことです。母校で培った人の輪、同じ学び舎を巣立ったことの親近感や信頼は言葉では表せない心のつながりと言えるでしょう。そうしたつながり、連携の場を提供している同窓会になるためにこのホームページが生かされることを望んでいます。

母校後輩の活躍と卒業生の皆様のご健康を祈念し、併せて母校と同窓会の発展に寄与していきたいと考えておりますので引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



同窓会の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素から本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

本校の校長に就任して、はやいもので1年が経とうとしております。

本校は創立73周年の伝統ある専門高校で、多くの有為な人材を輩出してまいりました。ものづくりや商業活動によって地域の産業を支えるだけでなく、産業や教育あるいはスポーツの分野においても、日本や世界のリーダーとして活躍されています。このような本校で、「夢をもち、自立して未来に挑戦する人づくり」を目標に、魅力ある学校づくりを推進できますことは、教育を志した私にとりまして、この上ない喜びであります。同時に、期待に応えなければならないという責任の重さを感じております。

日常の授業や学校での生活はもとより、さまざまな学校行事において、生徒たちは満面の笑顔で大いなるエネルギーを発揮してくれました。なかでも、第26回を数えるペーロン競漕の海上運動会は、クラスが団結し、力を合わせて熾烈に争いました。相生の文化であるペーロン競漕を相生産業高校の学校文化として、上級生が下級生に伝えることができたと思います。第26回ですので、海上運動会をかつての在校時代に経験されたという保護者の皆さんもおられるのではないのでしょうか。

また、部活動の活躍には目を見張るものがあります。全国総合体育大会へは、少林寺拳法部、柔道部、ボート部が出場しました。機械研究部は、マイコンカーラリーの全国大会に19年連続出場の快挙を達成しました。検定・資格取得についても顕著な成績を上げています。「ものづくり兵庫」コンテストの旋盤職種では県知事賞を獲得しまし

た。全国簿記コンクールにも出場を果たしました。

商業科の課題研究では相生湾の蠣殻を粉碎・混入した石けんを開発し、兵庫大学のビジネスコンペで最優秀賞、日本政策金融公庫の「高校生ビジネスプラン・グランプリ」でベスト100に選定されました。

機械科課題研究鑄造班が取り組んだ銅鐸は、鳥取市歴史博物館で展示されました。定時制課程においても生徒会主導で地域の皆様との多様な交流を実施し、地域貢献をしています。枚挙にいとまのない、このような本年度の相生産業高校の活躍は、新聞各紙に幾度となく取り上げられています。本校のホームページにも掲載しておりますので、是非ご覧ください。

さらに、高大連携事業が軌道に乗り、その成果が現れ始めました。流通科学大学へは、商業科の2年生が12月に訪問し、大学進学を進路の選択肢として意識することができました。岡山理科大学との連携では、大学進学を目指す生徒の進学セミナーで有意義な講演を受けることができました。そればかりではなく、コスモスやメロンから酵母を取り出す手法を教わり、実際に抽出・培養した酵母で大好評のメロンパンを商品化することができました。関西福祉大学との連携は、福祉玩具づくりのアドバイスなど、生徒の幅広い学習に活用されています。

商業科と機械科、電気科、定時制機械科を併設する本校は、幅広い学びができるという利点があります。日々の学習と学校生活のなかで、将来求められる企業家精神（アントレプレナーシップ）を身につけることができます。地域の中学生が夢をもち入学を志望する相生産業高校、保護者が安心して子どもを託せる相生産業高校を目指し、未来の地域と日本を支える人材育成をしていきますので、引き続き同窓会の皆様のご支援をいただきますよう、よろしく願いいたします。

「私が学んだこと」

1. 自己紹介及び当時の思い出

当時のことを思い出してみると「忙しい」の一言につきます。日常といえば、朝6時半に起床、8時から16時まで仕事、17時半に登校、21時前まで授業を受け、帰宅が22時頃、就寝が24時前後でその毎日の繰り返しだったと記憶しております。

日中は社会人、夕方は学生と二足の草鞋をはいていたので、すでに登校する頃には疲れており、授業中は睡魔との戦いでした。そんな私たちを理解した上で、担任の藤本先生は根気よく指導・サポートしてくださいました。

2年生の頃、怪我で長期入院した時は、勉強が滞らないよう学習の補助を、生徒会活動では会議・準備等で遅くなった時、最寄駅までの送り等、親身になって頂きました。特に学習面でのサポートが大きく、数々の検定試験等への「チャレンジ精神」を持たせて頂き、その結果として卒業時に、「産業教育優良賞」を受賞出来ました。

また半数の生徒が去っていく中、卒業まで迎り着けた



のは、先生方・学校が、二足の草鞋を継続する力「継続力」更に苦しい時でも逃げない「忍耐力」を授けて下さったからだと思います。

平成9年 定時制機械科卒業 **勝岡 功さん**

2. 現在

卒業後は某化学会社の物流会社に勤務しており、会社に入ってから日々勉強は欠かせず、忙しい日々でした。しかし、学生時代に培った「チャレンジ精神」「忍耐力」「継続力」が生き、社内で必要な国家資格を取得し、様々な部署（東京転勤等）を経験し、現在、姫路にて管理部門所属へと至ります。（ちなみに取得した資格は社内でも数える程しか持っていません。）

また結婚をしてマイホームも建て、子供2人にも恵まれ、家族4人楽しい充実した日々を送っております。

3. 今後

今後も日々勉強を欠かさず様々な経験を積み重ね、より幸せな人生だったと思えるよう、過ごしていきたいです。

4. 在校生へ

最後に在校生の方へ私の好きな言葉を送ります。

「若い時の苦労は買ってでもせよ」という言葉もありますが、歴代米国大統領のフランクリンローズベルトは、「背負う荷物を軽くしてほしいなどと願ってはならない。背負えるだけの強い背中にしてほしいと願いなさい。」と述べています。

苦労(努力)したことは自分へのご褒美として必ず帰って来るものです、このことを頭の片隅に置き、日々過ごしていただければ幸いです。

「再会を楽しみに」

高校を卒業して19年。町の中で高校生を見たり、学校の前を通ると、高校時代のことを懐かしく思い出します。休み時間や放課後に友達とおしゃべりを楽しんだこと、生徒会で違うクラスや学年の人と一緒に活動したことなど、今思うと、何気なく過ごしていた日々が大切な時間で、すべてが今につながっているのだと思います。

卒業後、私は大学に進学し、自分の人生を歩んでいく中で仕事に就き、家庭を築き、高校時代の友達と会う機会はそう多くはありませんでした。

しかし、同窓生とはいろいろな場面で再会がありました。同年代の子どもをもつ親同士としての再会、お店の店員とお客としての再会。幼稚園教諭として職についた私は、仕事上、保護者と先生としての再会もあり、どれも嬉しいものばかりでした。

平成10年 被服科卒業 **三浦 久美子さん**

同窓生が頑張っている姿との再会は、私自身への励みになります。また、お世話になった先生方との再会もいくつもありました。こうして、寄稿させていただいているのもその一つです。

高校の三年間は、人生のうちのたった三年間ですが、その三年間で終わりではなく、ずっと自分につながっているのだと感じます。

三年間、相産で同窓生や先生方と出会い、一緒に過ごせたことに感謝すると共に、またどこかで再会できることを、楽しみにしています。



学校だより (学科トピックス)

★機械科

空飛ぶ車イス事業 … 壊れた車椅子を修理して、開発途上国の病院施設に、今年も16台寄付しました。
 銅鐸復元事業 … 銅鐸の復元に取り組み、製作技術の継承と地域教育活動に取り組んでいます。鳥取市歴史博物館に寄贈。
 工業教育フェア … 兵庫県下の工業高校や総合学科の生徒が集まり、日頃の取り組みを発表します。
 ものづくり大会 … 兵庫県下の高校生、企業の若年技能者が参加した「ものづくり兵庫」で第1位となり、県知事賞受賞。



空飛ぶ車イス授業



銅鐸復元授業



工業教育フェア (ミニ銅鐸)



ものづくり兵庫 第1位

★電気科

ふれあいものづくり事業 … 相生市内小学校6年生に「レインボークロック」の製作を指導し、小学生との交流を行います。
 高大連携事業 … 関西福祉大学と小学生対象の電子工作教室を開催し、「電流ライラ棒ミニ」等の製作を行っています。
 特別支援学校との交流 … 電気科2年生が中学部と光ファイバーアートなどを共同製作し、交流を深めています。
 おもちゃ修理ボランティア … 勉強で得た知識をもとに電気科の生徒たちがおもちゃの修理を行っています。



ふれあいものづくり



赤穂市まちづくり会館工作教室



エコ電力ー



工業教育フェア



おもちゃ修理ボランティア

★商業科

総合実践 … 充実した学校内施設でIT機器を活用し、基礎的な知識を身に付け、実践的な学習をします。
 高専連携事業 … 大原簿記専門学校、みかしほ学園専門学校と連携し、講義を受けます。
 高大連携事業 … 関西福祉大学と連携し、講義を受けます。
 商品開発 … カキ殻を使い「牡蠣ミネラル石鹸」開発しました。



商業科目の授業の様子



商品開発の様子



牡蠣ミネラル石鹸



高専連携事業 (大原簿記専門学校)



高大連携事業 (関西福祉大学)

★定時制機械科【高校生心のサポートシステム (H27~H29年度指定)】

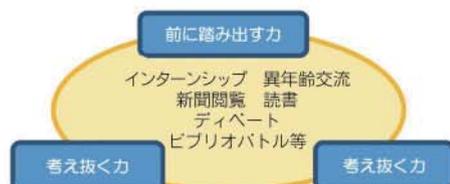
- 1 研究開発テーマ
「特性ある生徒の問題行動予防のためのコミュニケーション能力向上」
- 2 方針
 - (1) 学校を生徒が安心できる居場所にする
 - (2) 生徒の健全な自尊感情を育て、他者も大切にすることを高める
 - (3) アサーショントレーニングに基づいた実践を行う



- 3 活動内容
 - (1) LHRや面談等の充実
 - (2) 生徒との関係構築
 - (3) 特性ある生徒の把握
 - (4) 教員の生徒指導力向上のための研修



- 4 目標の到達状況 (到達値 (H29.12末) / 目標値)
 - (1) 新入生の中途退学率 (20.7% / 16.0%)
 - (2) 対人関係特別指導 (16件 / 29件)
 - (3) 授業の出席率 (93.9% / 95.2%)
 - (4) 学校が好きな生徒 (71.8% / 59.4%)
- 5 心の教育講演会 喜多川 泰氏
「一步を踏み出す勇気が」人生を変えられる」
- 6 平成30年度からの取組 (H30~H32年度指定)
「社会人基礎力を育む実践・研究」



平成29年度 部活動の活躍 (県大会上位成績以上)

◆少林寺拳法部

第47回兵庫県高等学校少林寺拳法大会 (6/10・11)

男子 組演武 優勝 應地友樹・松井拓也
 団体演武 優勝 應地友樹・額田彰悟・藤井大智
 水田悠大・森 将輝・松井拓也

総合 第2位

女子 単独演武 優勝 奥澤知香

団体演武 優勝 小崎こころ・龍田明奈・山根 希
 山崎友起子・奥澤知香・名定和称

総合 優勝

第44回全国高等学校少林寺拳法大会 (8/4~7)

男子 団体演武 第2位 應地友樹・額田彰悟・藤井大智
 水田悠大・森 将輝・松井拓也

女子 団体演武 第2位 小崎こころ・龍田明奈・山根 希
 山崎友起子・奥澤知香・名定和称



第35回兵庫県高等学校少林寺拳法新人大会 (11/5)

男子 組演武自由 優勝 上野太暉・小松隼大

単独演武自由 第2位 水田悠大

規定 第2位 山本翔馬

女子 組演武自由 第2位 名定和称・奥澤知香

単独演武自由 優勝

山根 希

規定 優勝

熊本瑞稀

ゆずりは賞 受賞 (12/1)

應地友樹・松井拓也



第35回近畿高等学校少林寺拳法大会 (12/23・24)

男子 単独演武自由 第2位 水田悠大

女子 組演武自由 第3位 名定和称・奥澤知香

単独演武自由 第3位 山本 希

規定 第3位 熊本瑞稀

第21回全国高等学校少林寺拳法選抜大会出場 (H30/3/24~26)

男子 組演武自由 上野太暉・小松隼大

単独演武自由 水田悠大

女子 組演武自由 名定和称・奥澤知香

単独演武自由 山根 希

規定 熊本瑞稀

★柔道部

全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 兵庫大会 (5/5)

男子個人66kg級 第2位 竹内龍生

兵庫県高等学校総合体育大会柔道競技 (6/9~11)

男子個人60kg級 第3位 吉田大騎

男子個人66kg級 優勝 竹内龍生



全国高等学校総合体育大会柔道競技出場 (8/9)

男子66kg級 ベスト32 竹内龍生

第66回兵庫県高等学校新人柔道大会 (11/17~19)

男子個人66kg級 優勝 竹内龍生

女子個人57kg級 第3位 高谷優花

全国高等学校柔道選手権大会個人出場決定戦 (12/17)

男子個人66kg級 優勝 竹内龍生

(全国高等学校柔道選手権個人試合出場)

第59回近畿高等学校柔道新人大会 (H30/1/27~)

男子団体・女子団体 出場

男子個人66kg級 優勝 竹内龍生

男子個人73kg級 出場 橋本貫生

女子個人57kg級 出場 高谷優花

兵庫柔道グランプリ2018高等学校柔道選手権 (H30/2/11)

無差別級出場 竹内龍生・橋本貫生

平成29年度全国高等学校柔道選手権大会 (H30/3/20)

男子個人66kg級出場 竹内龍生



★ボート部

兵庫県高等学校総合体育大会

ボート競技 (5/27・28)

女子シングルスカル 優勝 山下夏希 (全国高校総体出場)

男子シングルスカル 第2位 西浦圭祐

男子ダブルスカルAクルー (全国高校総体出場)

優勝 S 三田哲平 B 榎林柊和

男子総合 第2位

平成29年度全国高等学校総合体育大会ボート競技 (宮城) (8/3~6)

女子シングルスカル 山下夏希 出場

男子ダブルスカル S 三田哲平 B 榎林柊和 出場

第58回兵庫県高等学校新人大会ボート競技 (9/30・10/1)

男子シングルスカル 第3位 黒田幸来



★機械研究部

第19回マイコンカーラリー

近畿地区大会 (11/26)

Basic Class 第4位 柏木駿汰 (全国大会出場)

Advanced Class ベスト16 上田海都 (全国大会出場)

第7回「ものづくり兵庫」若年技能部門 (一般企業含む) (11/8)

旋盤職種 第1位 山下夏希 (県知事賞)

★定時制

近畿高等学校定時制通信制課程総合体育大会陸上競技 (10/29)

男子三段跳

福岡 裕貴 (出場)



Dosou 《同窓会だより》 Report

2018年2月2～3日赤穂ハイツにおいて、昭和42年度昼間定時制、B組、C組の卒業生たちが集まった。

昭和42年 定時制機械科卒業 藤本 真人さん



卒業50年同窓会（赤穂ハイツにて）

今年は相産を卒業してから50年という記念の年になり、お世話になった恩師の今や、物故者となった友人たちとの思い出など、話の花が咲いた。また出席者の皆さんで、過去を振り返るばかりではなく、「鶴瓶の家族に乾杯」に出演した話や、共通の趣味を通じての交流など、今からどうしようという話で盛り上がった。

翌3日には、「坂越町並み館」や「奥藤酒造」を見学し、坂越の歴史を学ぶという、70歳にしていまだ衰えぬ向学心をみせた。

今回の参加者は同窓会という正式なものではなく、声をかけられる範囲だったので、今回はもっと広げることを確認し、終わった。

平成29年度 進路状況

【就職】 今年度の求人数は、274件、求人数は398人と昨年度と同様に良好な成果をあげることができました。卒業生196名(65名：以下カッコ内は女子)のうち、進学希望者は69名(30名)、就職希望者は126名(35名)であった。就職希望者のうち、117名(33名)が職安を通じた就職を希望した。公務員希望のうち自衛官が3名合格した。1名はワーキングフォリダーの予定。

今年の就職状況を振り返ってみると、鉄鋼業関係や製造業関係の企業からの求人が多く、二次募集においても30社近くの求人依頼数があった。

【進学】 進学希望者は69名(30名)で、大学は25名(8名)、短大は3名(3名)、専門学校は41名(19名)で、今年度は、授業料の減免を狙い、最後まであきらめず大学入試に挑む生徒が若干名いた。

「就職先」

相生証券㈱、アース製薬㈱、㈱IHI相生工場、㈱IHI汎用ボイラー、㈱IHIマスターメタル、赤穂化成㈱、井原産産業㈱、㈱科学飼料研究所、エースコック㈱、㈱上組、㈱桂スチール、川崎重工業㈱明石、川崎重工業㈱神戸、関西電力㈱、㈱カンベ、極東産機㈱、キャタピラージャパン合同会社、㈱きんでん、キンキテレコム㈱、クマイ化学工業㈱、虹技㈱、高周波熱練㈱、合同製鐵㈱姫路製造所、㈱神戸製鋼 加古川製鉄所、広陽電業㈱、光菱電機㈱、ゴダイ㈱、コベルコ建機㈱、齋藤鋼材㈱、社会福祉法人桜谷福祉会、㈱新興精機製作所、新日鐵住金㈱広畑製鐵所、㈱スガテック、シーダム工業㈱、阪本薬品工業㈱、㈱黒田製作所、山陽特殊製鋼㈱、山九㈱南関東支店、三相電機㈱、サンライテック㈱、㈱三洋工事、ジオマテック㈱、㈱JSP関西工場、三菱電機㈱姫路製作所、三菱電機㈱系統変電所システム製作所、昭和通信㈱、㈱主婦の店、住友電気工業㈱伊丹製作所、㈱三見商事 夢乃井、正同化学工業㈱、㈱ダイセル、㈱ダイヤアクセス、ダイハツディーゼル姫路㈱、太陽鋳工㈱網干工場、タテホ化学工業㈱、㈱帝国電機、㈱ディーゼルユナイテッド、東芝エレベータープロダクツ㈱、トッパンブラスチック㈱福崎工場、西日本衛材㈱、西日本エアークォーター物流㈱、日鐵住金テックスエンジ㈱、日鐵住金電磁㈱、㈱日触エンジニアリング サービス、兵庫西農業協同組合、姫路合同貨物自動車㈱、広畑鋼板㈱、㈱広築、日本ジャイアントタイヤ㈱、姫路中央病院、ヒラキ㈱、

姫菱テクニカ㈱、姫路東芝電子部品㈱、補助機工㈱、㈱マルト水産、日本梱包運輸倉庫㈱、ヤマトスチール㈱、吉川工業㈱、濱中製鎖工業㈱、㈱リブマックス、川西フーズグループ、㈱ニシキ、美容室アリス、クラブカットミステイ

「進学先」

大阪国際大学、大阪芸術大学、大手前大学、大阪電気通信大学、岡山理科大学、関西福祉大学、岐阜経済大学、神戸学院大学、神戸国際大学、神戸山手大学、姫路獨協大学、兵庫大学、流通科学大学、大阪成蹊短期大学、頌栄短期大学、兵庫大学短期大学部、相生看護学校、大阪観光専門学校、大阪工業技術専門学校、大阪ビューティーアート専門学校、大原医療福祉スポーツ保育専門学校、大原簿記情報法律専門学校、大原簿記専門学校 神戸校、大阪文化服装学院、関西保育福祉専門学校、キャットミュージックカレッジ専門学校、神戸国際調理専門学校、神戸総合医療専門学校、神戸電子専門学校、神戸元町医療秘書専門学校、トヨタ自動車大学校、神戸動植物環境専門学校、専門学校アートカレッジ神戸、ビジュアルアーツ専門学校、姫路医療専門学校、姫路情報システム専門学校、姫路福祉保育専門学校、日本栄養専門学校、日本工科専門学校、日本高等美容専門学校、日本調理製菓専門学校、ハーベスト医療福祉専門学校、ホンダテクニカルカレッジ関西

編集後記

昨年の創刊号に続いて、同窓会通信第2号を発行することが出来ました。また、原稿の依頼をした際には、同窓会員の皆様に快くお引き受け戴きありがとうございました。この場を借りて御礼申し上げます。

同窓会通信を定期的に発行するため、内容の充実を図るために、職場での同窓会員の情報であったり、学年、科、クラスの同窓会を開催するなどの情報を宜しくお願い致します。

今後とも会員の皆様からのご支援、ご協力をいただき、同窓会全体の一体化と母校がより飛躍するための活動を行ってまいりますのでご協力いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

(事務局 蛭子恭宏)

【問合せ】 相生産業高等学校同窓会事務局 (電話 0791-22-0595) (メール aiouihs-ad@hyogo-c.ed.jp)